

広報課からのお知らせ

テレビ テレビ和歌山 WTV

きのくに21 日曜 9:30・(再) 18:30
9月 2日 企業における防災対策
9月 9日 めざせ! 未来のデータサイエンティスト
9月16日 第5回東アジア農業遺産学会
9月23日 地震への備え
9月30日 和みわかやま東京レセプション

県民チャンネル

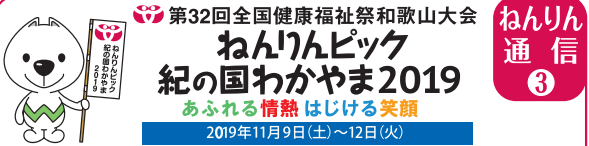
月・火・木・金・土曜 21:55

マンスリー県政 ニュースワイド

毎月最終金曜 19:30~19:59

ラジオ 和歌山放送 WBS

県庁だより 毎日 11:40・(再) 18:00
※土・日曜は再放送がありません。
ラジオでお届け! 県政最前線 火曜 15:40~16:00
放送内容・時間は都合で変更する場合があります。



ねんりんピック紀の国わかやま2019
大会ボランティアを募集します!!

和歌山大会の運営には、多くの皆さんの力が必要です。全国から集まる選手や観客の方々をおもてなしの心で温かく歓迎し、一緒に大会を作り上げ、感動を分かち合いましょ!

募集期間: 2018年9月3日~
申込方法: 大会公式ウェブサイト内「募集情報」にて応募用紙をダウンロード
のうえ、事務局まで、郵送、FAXまたはメールにてお申し込みください。



問 ねんりんピック紀の国わかやま2019
実行委員会事務局 (ねんりん 和歌山)
☎073-441-2570
✉nenrin2019@pref.wakayama.lg.jp

ねんりん通信 ③

知事メッセージ

県民の皆様へ



「もうこれでええのに」の罫

知事にならせていただいたから12年間、私の1つの仕事は、和歌山の時代から取り残されてしまった部分を一生懸命直して取り返す事でした。高速道路をはじめ幹線道路の整備を進めること、産業活動に新しい血と活力を導入すること、大学を新設したり、誘致したりすること等々です。

何故遅れたかを色々勉強すると、「もうこれでええのに」という気持ちの持ちようによく行き着きます。先のことを考えて、新しい事に着手しようとする、すぐに不都合な事がどんどん現れます。道路を整備しようとする、用地を取得しないといけません、それはそこで暮らしていた人に立ち退いてもらわねばならないということです。新しい産業や企業を誘致したり、企業に新規投資をしてもらおうとすれば、ひょっとしたら公害、交通渋滞などの不都合が予想されます。今の仕事や生活にまず満足している人にとっては、「もう、これでええのに、何でそんな事を、うるさい」と言うことになるのです。

しかし、今の仕事や生活は、世の中の経済構造や技術進歩、国際情勢が変わっていく中で、そのまま未来永劫に保証されているわけではありません。道路を便利にして、地域の競争力を高くしておかないと、新しい成長の芽はよそへ行って衰退が待っています。人は皆今を生きていますから、この満足している今がずっと続くとは錯覚してしまうのです。

したがって将来を想像して、新しい要素をどんどん付け加えて行かなければ、ズルズルと後退していく地域の衰退が待っています。

新しい事を付け加えていこうとすると、いっぱい不都合な事、心配な事が浮かんできます。それ故に、あれは心配、これは反対と言いたくなる事も自然なことなのです。

しかし、それに身を任せてしまえば、「もうこれでええのに」の罫にかかります。そういう不都合は、できるだけ除去をする方を積極的に取りながら、未来に向けて新しい要素を付け加えていかなければならないと私は思っています。就任したときに発見した、30年間の県民所得の伸びが全国でビリというのはもういやです。

11月には知事選挙(11月8日告示、11月25日投票)があります。知事としての公務ですので、形式的には、任期いっぱいまで続けても問題ありませんが、他の候補者と実質的にフェアにしたいという思いから、10~12月号の県民の友「知事メッセージ」、9~11月までのきのくに21・ラジオでお届け! 県政最前線「知事と語る」、和歌山県ホームページ「知事からのメッセージ」はお休みといたします。

和歌山県知事 仁坂 吉伸

広告 県収入の一部とするため有料広告を掲載しています。県庁広報課 ☎073-441-2032



手話表現紹介動画はこちらから